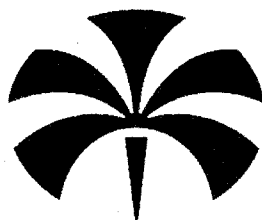


大阪公立大学大学院経営学研究科 博士後期課程 学生募集要項

(グローバルビジネス専攻)

2027年度春入学

一 般 選 抜
外国人留学生特別選抜



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2026年4月
大 阪 公 立 大 学

目 次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
〔1〕 募集人員	2
〔2〕 出願資格	2
〔3〕 出願資格審査	4
〔4〕 事前相談	5
〔5〕 出願手続	5
〔6〕 入学者選抜方法	11
〔7〕 合格者発表等	12
〔8〕 入学手続等	12
〔9〕 学費（入学料・授業料）	12
〔10〕 経済支援制度について	14
〔11〕 長期履修制度	14
〔12〕 その他	14
経営学研究科博士後期課程の概要	16
交通アクセス・問合せ先	18

＜求める学生像＞

次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

- ・博士前期課程で身につけた専門分野の研究をさらに発展させる意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・企業や経済社会に関する専門教育に関心のある人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人

以上にに基づき、次の1～3の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 博士後期課程における研究を遂行するための前提となる専門的あるいは学際的知識を十分に有している人
2. 博士後期課程における研究を遂行するために必要となる語学力、分析能力、論理的思考力を有する人
3. 研究倫理を遵守し、適切に研究成果を取り扱える人

＜学位単位のアドミッション・ポリシー＞

博士（経営学）ならびに博士（商学）

グローバルビジネス専攻（博士後期課程）においては、次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

- ・博士前期課程で身につけた専門分野の研究をさらに発展させる意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・企業や経済社会に関する専門教育に関心のある人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人

以上にに基づき、次の1～3の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 修士論文に基づいて専門的あるいは学際的知識を十分に有している人
2. 外国語で書かれた経営や会計、金融や産業等の著書・論文を読むための十分な語学力を有する人
3. 研究倫理を遵守し、適切に研究成果を取り扱える人

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/>

修業年限について

博士後期課程の標準修業年限は3年です。

〔1〕募集人員

一般選抜・外国人留学生特別選抜を合わせて以下の人数を募集します。

なお、選抜試験の成績によっては、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

専攻	入学定員	募集人員
グローバルビジネス専攻	6名	6名

〔2〕出願資格

＜一般選抜＞

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2027年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は2027年3月31日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科で認めた者
- (8) 平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日現在において24歳以上の者

【注意事項】

- ① 本研究科において〔2〕出願資格(1)から(7)の修士とは、経営学・商学・グローバルビジネス・経済学・都市ビジネス・都市政策・都市情報学・都市経営に類する修士を指します。
- ② 本研究科において〔2〕出願資格(1)から(4)の専門職学位とは、ビジネス・MOT、会計及び公共政策分野の専門職大学院を修了し授与された学位を指します。
- ③ 注意事項①以外の修士、②以外の専門職学位若しくは〔2〕出願資格(7)から(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格等審査申請書」などの提出を必要とします。〔3〕出願資格審査を参照してください。
- ④ 本研究科に出願する者で、〔2〕出願資格(2)から(5)により受験を希望する者は、2026年10月1日(木)までに杉本キャンパス入試課に申し出てください。
- ⑤ 〔2〕出願資格(8)の「平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者」とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者です。

◆本研究科では、口述試験において提出された「修士学位請求論文」をもとに審査しています。そのため当該論文がない場合は、事前確認若しくは資格審査が必要です。〔5〕出願手続 4 出願書類等の「修士学位請求論文(写し)」の内容を必ず確認してください。〈参考〉本研究科では、標準的な学位論文として、日本語で40,000字以上(英語の場合は22,000ワード程度以上)執筆することを求めています。

＜外国人留学生特別選抜＞

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する外国人留学生又は入学時まで「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ、次の各号のいずれかに該当する者

※「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、出願資格審査の受付期限までに杉本キャンパス入試課へメールで連絡してください。

- (1) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (2) 外国人留学生として日本の大学院において修士の学位又は専門職学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科で認めた者
- (8) 平成元年文部省告示第 118 号をもって文部科学大臣の指定した者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日現在で 24 歳以上の者

【注意事項】

- ① 本研究科において〔2〕出願資格(1)から(7)の修士とは、経営学・商学・グローバルビジネス・経済学・都市ビジネス・都市政策・都市情報学・都市経営に類する修士を指します。
- ② 本研究科において〔2〕出願資格(1)から(4)の専門職学位とは、ビジネス・MOT、会計及び公共政策分野の専門職大学院を修了し授与された学位を指します。
- ③ 注意事項①以外の修士、②以外の専門職学位若しくは〔2〕出願資格(7)から(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格等審査申請書」などの提出を必要とします。〔3〕出願資格審査を参照してください。
- ④ 本研究科に出願する者で、〔2〕出願資格(1)及び(3)から(5)により受験を希望する者は、2026 年 10 月 1 日(木)までに杉本キャンパス入試課に申し出てください。
- ⑤ 〔2〕出願資格(8)の「平成元年文部省告示第 118 号をもって文部科学大臣の指定した者」とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者です。

◆本研究科では、口述試験において提出された「修士学位請求論文」をもとに審査しています。そのため当該論文がない場合は、事前確認若しくは資格審査が必要です。〔5〕出願手続 4 出願書類等の「修士学位請求論文(写し)」の内容を必ず確認してください。〈参考〉本研究科では、標準的な学位論文として、日本語で 40,000 字以上(英語の場合は 22,000 ワード程度以上)執筆することを求めています。

〔3〕出願資格審査

〔2〕出願資格【注意事項】③に該当する者が対象です。

1 出願資格審査申請について

必ず杉本キャンパス入試課に2026年10月1日(木)までに連絡をし、受付期限までに必要書類を提出(簡易書留)してください。

2 提出書類

以下の書類を提出してください。

	提出書類	作成方法・注意事項等
1	出願資格等審査申請書	本学 Web サイト (https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus/) から所定の様式をダウンロードし、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。
2	履歴書	
3	研究業績	様式自由
4	最終学歴を証明するもの ※原本 original(コピー不可)	・教育機関の長が作成したもの。 ※学則及びシラバス又はこれに相当するものの提出を求める場合があります。(コピー可) ・大学在籍中の者においては卒業(修了)見込証明書。
5	成績証明書 ※原本 original(コピー不可)	最終学歴の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したもの。
6	修士学位請求論文(写し)	修士学位請求論文がない場合は、入学後、研究しようとする分野に関して適宜課題を設定し、それについて論述したもの(日本語で執筆されたもので 40,000 字程度)提出してください。 ※出願資格が認定された場合は、出願時に残り 2 部を提出してください。

【注意事項】

- ・職務経歴、学力に関する書類、志望理由書等、上記以外の書類の提出を求める場合があります。
- ・本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。
- ・提出書類は、原則として返却しません。
- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本(コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本(コピー不可)

3 受付期限等

受付期限	送付先(問合せ先)
2026 年 10 月 30 日(金) 必着 ※簡易書留・受付期限内必着で郵送してください。	〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138 大阪公立大学 杉本キャンパス 入試課 経営学研究科 ※封筒の表には「経営学研究科出願資格審査書類在中」と「赤色」で書いてください。 Tel 06-6605-2141

4 審査の結果

申請書類により審査し、出願書類提出期間最終日の1週間前までに郵送(簡易書留)で通知します。
 なお、2027年度本入学者選抜に限り有効です。

〔4〕 事前相談

博士後期課程授業科目（17 ページ）で、同演習の記載がある教員より希望する研究指導教員を選び、インターネット出願登録期間初日までに、経営学研究科博士後期課程の概要（16～17 ページ）をご覧いただき、希望する研究指導教員に必ず相談の上、了承を得てください。教員への連絡先は、杉本キャンパス入試課（gr-nyu-gss@omu.ac.jp）にメールで問い合わせてください。事前相談がない場合、出願を認めない場合があります。また、事前相談は教員の出張等により出願に間に合わない場合がありますので、余裕を持って行ってください。事前相談について教員より返信がない場合は、杉本キャンパス入試課に問い合わせてください。

〔5〕 出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

1 出願期間

	期 間
インターネット 出願登録期間	2026 年 12 月 4 日(金)10:00 ～ 2026 年 12 月 16 日(水)17:00
出願書類提出期間	2026 年 12 月 4 日(金) ～ 2026 年 12 月 16 日(水) ＜12 月 16 日までの消印有効＊＞

【注意事項】

出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学に直接持参しても受理できません。ただし、大阪公立大学、大阪府立大学又は大阪市内立大学に在学している者（研究生・研修生等を含む）については、書類提出期間中（土日祝を除く）の 10:00～17:00 の時間に限り、杉本キャンパス入試課に直接提出することができます。

＊海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

2 出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

●事前準備		
step 1	パソコン等の 動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 サイズの白の用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び@omu.ac.jp を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な 書類	・〔5〕出願手続 4 出願書類等を参照の上、〔5〕出願手続 1 出願期間 の出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。
	出願書類等 封入用封筒	・市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）を用意し、「宛名ラベル」を貼り付け、出願書類等を封入してください。 ※「宛名ラベル」は「step5」を確認してください。

●ポータルサイトにアクセス

step 2

- ・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザー ID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。

※ポータルサイトのユーザー ID としてメールアドレスが必要です。個人別成績の情報提供時（2027 年 5 月）まで使用できるメールアドレスを登録してください。

本学 Web サイト URL

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/



●出願登録

step 3

- ・ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q & A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。

※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

●入学検定料等の支払い

step 4

- ・インターネット出願サイトの指示に従って、次の (1) から (4) のいずれかの方法で、入学検定料 (30,000 円) をお支払いください。（〔5〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照）

- ・入学検定料の他に、支払手数料 (990 円) が必要となります。

(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	インターネットバンキング

●出願確認票及び宛名ラベルの印刷

step 5

- ・再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。

※インターネット出願登録期間内（〔5〕出願手続 1 出願期間 参照）に必ず印刷を完了してください。

●出願書類の提出

step 6

- ・〔5〕出願手続 4 出願書類等 を参照の上、出願書類を提出してください。

※出願書類提出期間に必要な書類を提出しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。（〔5〕出願手続 1 出願期間 参照）

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000 円
- ・支払手数料 990 円

※本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から引き続き進学する者の、入学検定料は免除します。出願方法を別途ご案内しますので、インターネット出願登録期間初日（〔5〕出願手続 1 出願期間 参照）の 1 週間前までに、志望研究科、学籍番号及び氏名を杉本キャンパス入試課 (gr-nyu-gss@omu.ac.jp) へメールで連絡してください。

支払方法は、次の 4 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(4) インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。(両面印刷指定のある様式以外は、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用し、提出すること。)

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus/

【注意事項】

- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本(コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本(コピー不可)
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。外国人留学生が出願する場合は、履歴書(本学所定の様式)、在留資格及び日本語能力の証明書等(本研究科が必要とする書類)を併せて提出してください。
- ・提出された書類は、原則返却しません。

	提出書類等	作成方法等	
1	出願確認票(大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。	
2	写真票	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真(縦 4 cm×横 3 cm。上半身無帽正面で、出願日より 3 か月以内に撮影したもの)を貼ってください。	
3	修士課程修了(見込)証明書 又は専門職学位課程修了(見込)証明書 (出願資格を証明する書類) ※原本 original (コピー不可)	・出身大学長等が作成したもの。 ・〔2〕出願資格(6)により出願する者は、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものの合格(見込み)を証明する書類を提出してください。 ・〔3〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は、「出願資格認定書」を提出してください。	共通注意事項 以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード(印刷)したもの ・出身大学から送

4	大学院成績証明書 (修士課程成績証明書又は 専門職学位課程成績証明書) ※原本 original (コピー不可)	出身大学長等が作成したもの。 (出願資格審査申請時に提出した者は、提出不要。)	付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの
5	学部成績証明書 ※原本 original (コピー不可)	出身大学長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 (出願資格審査申請時に提出した者は、提出不要。)	
6	修士学位請求論文 (写し) *	出願資格により提出書類が違いますので、9ページの記載を確認してください。	
7	論文の要旨	「6 修士学位請求論文 (写し)」で提出する論文の要旨を A4 版横書きで 2,000 字程度を 1 部	
8	志望理由・研究計画書	本学所定の様式で作成後、A4 サイズの白の用紙に印刷したものを 1 部	
9	その他の研究業績 ※提出任意	前期博士課程又は博士前期課程修了後に研究業績がある場合には、その業績及び要旨も提出することができます。	
10	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。	
11	日本語の能力証明書 (いずれかを提出) ※外国人留学生のみ ※出願書類提出期限内に提出できるもの	・日本語の公的試験の成績表(コピー可、受験年度不問) ※一般選抜で出願する場合は、日本語能力試験 N 1 合格の成績証明書を提出してください。外国人留学生特別選抜で出願する場合は、試験種類、レベルは問いません。 ・日本語学校や大学が作成した証明書 (コピー不可) 日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出してください。(様式任意) ※個人の印では認めません。 ※証明するものが提出できない場合は出願前に相談してください。	
12	履歴書 ※外国人留学生のみ	本学所定の様式で作成後、A4 サイズの白の用紙に印刷したものを 1 部	
13	在留カード、パスポート いずれかのコピー ※外国人留学生のみ	・在留カードの両面をコピーしたもの又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの) ・海外在住者はパスポート (氏名、顔写真及び国籍がわかるもの) をコピーしたもの	

14	外部試験の成績証明書 ※外部試験の成績を利用する者のみ提出 ※有効とする成績は、以下の期間に受験したテストの成績とします。 2024年11月1日から 2026年10月31日まで	次の1あるいは2のいずれか（あるいは全て）を提出してください。 ※2を提出する場合は、受験者本人に送付されたスコア（成績証明書）の原本（コピー及びWebサイト等よりダウンロード（印刷）したものは不可）を提出してください。 ※提出されたスコア（成績証明書）の原本は返却しません。 ※1及び2の両方を提出した場合は、それらを比較して出願者に有利と判断される方を採用します。 ※自宅等団体が指定した受験会場以外で受験したものは不可 1. TOEIC Listening & Reading 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（公式認定証） A及びBの両方を提出 A. TOEIC 申込サイトよりダウンロードした PDF の Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）を A4 サイズの白の用紙に印刷したもの。 ※デジタル公式認定証に表示される QR コードから完全性、真正性の確認ができないものは不可。 ※日本国外で受験したものは、(1) 受験者本人に送付された紙の公式認定証（Official Score Certificate）の原本（コピー不可）を提出すること。 B. インターネット出願登録時にデジタル公式認定証の URL を入力。 インターネット出願画面に TOEIC デジタル公式認定証の URL を入力する欄を設けています。TOEIC 申込サイトに表示される Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）の URL をコピー＆ペーストで入力してください。 ※AとBで異なるデジタル公式認定証スコアを提出した場合は、Aのスコアを採用します。 ※団体特別受験制度（TOEIC IP テスト）は無効。 2. TOEFL iBT の Test Taker Score Report ETS アカウント内よりダウンロードした PDF の Test Taker Score Report を A4 用紙に印刷したもの。 ※本研究科で真正性の確認を行います。 ※Test Date Score のうち 0-120 スコアのみを出願スコアとして活用します。 ※Test Date Score のうち 1-6 スコア（バンドスコア方式）及び MyBest®スコアは活用しません。 ※TOEFL iBT Home Edition、TOEFL ITP（団体特別受験制度）、My best score 等、指定以外の成績証明書は不可。
----	---	---

* 「6 修士学位請求論文（写し）」の提出について

出願資格	提出書類
〔2〕出願資格 注意事項① 経営学・商学・グローバルビジネス・経済学・都市ビジネス・都市政策・都市情報学・都市経営に類する修士の学位を修士論文の提出により取得した者	出身研究科長等の証明書を提出論文の表紙に添付したものを3部
〔2〕出願資格 注意事項① 経営学・商学・グローバルビジネス・経済学・都市ビジネス・都市政策・都市情報学・都市経営に類する修士の学位を論文の提出以外で取得した者	入学後、研究しようとする分野に関して適宜課題を設定し、それについて論述したもの（日本語で執筆されたもので 40,000 字程度）を3部
〔2〕出願資格 注意事項② ビジネス・MOT、会計及び公共政策分野の専門職大学院を修了し授与された学位を取得した者	※事前に様式や内容等を確認します（追加の書類提出を求める場合があります）ので、2026年10月1日（木）までに杉本キャンパス入試課に必ず相談してください。
出願資格審査により出願する者	出願資格審査申請時に提出した論文を2部

【注意事項】

- ① 出願期間中に提出できない事情がある場合は、2027 年 1 月 29 日(金)17:00 まで提出の延期を認めますので、「8 志望理由・研究計画書」の用紙に必要事項を記入してください。
- ② 大阪公立大学経営学研究科博士前期課程修了見込み者については、修士論文の提出をもって「6 修士学位請求論文(写し)」の提出に代えることができます。

5 出願についての注意

- (1) [5] 出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、杉本キャンパス入試課に問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
※インターネット出願登録時に海外の住所のみ記載した場合は、合格者発表日までに国内の住所を杉本キャンパス入試課にお知らせください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。
○返還可能な事由
①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
②出願書類が不備等により受理されなかった場合
③重複して入学検定料を払い込みした場合
④本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪府立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から引き続き進学する者が入学検定料を払い込みした場合
⑤国費留学生が本学大学院に入学した場合
(注) ①から④の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から 1 か月以内に杉本キャンパス入試課に問い合わせてください。⑤については、入学後に返還します。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

6 受験票について

出願を受理した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレスあてに受験票に関するお知らせを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を A4 サイズの白の用紙に各自で印刷してください(受験票は郵送しません)。

試験日 1 週間前になってもメールが届かない及び記載誤りのある場合は、必ず杉本キャンパス入試課に連絡してください。なお、印刷した受験票は試験当日忘れずに持参してください。

7 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として 2026 年 11 月 30 日(月)までに、下記まで申し出てください。

申出先	杉本キャンパス入試課 経営学研究科 TEL : 06-6605-2141 E-mail : gr-nyu-ask4[at]omu.ac.jp [at]を@に変更してください。 ※E-mail で申し出る場合は、出願する研究科名、専攻名、課程、選抜区分及び氏名をお知らせください。
-----	--

〔6〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。

選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町駅下車)です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

	1 日目	2 日目
日 時	2027 年 2 月 11 日 (木)	2027 年 2 月 12 日 (金)
	10 : 20 ~ 12 : 20	14 : 00 ~
試験科目	筆答試験 英語 I ・ 英語 II (200 点) 語学辞書持込み不可 外部試験併用 (注意事項②参照)	口述試験 提出された論文について、合否で判定します。 (1 人あたり約 30 分)

【注意事項】

① 2 月 11 日 (木) の筆答試験の結果により、指定した者についてのみ口述試験を行います。

該当者は、2 月 11 日 (木) 20:00 頃までに本学 Web サイト (https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/) で発表します。(事情により時間に変更となる場合があります)。

② 多面的評価の観点から、TOEFL (TOEFL iBT)、TOEIC (TOEIC Listening & Reading Test) の成績もあわせて評価します (提出は任意)。これら以外の TOEFL テスト、TOEIC テストについては不可となります。成績証明書を提出できるのは、一人当たり、本研究科が定めた期間に受験したテストの、それぞれ 1 回分の成績に限ります。

試験 1 日目の 1 週間前までに外部試験の成績証明書を杉本キャンパス入試課に提出してください。また、志望理由・研究計画書の所定欄に TOEFL、TOEIC の成績を使用する旨を記載してください。なお、TOEFL、TOEIC の成績を提出する場合も、必ず筆答試験 (英語 I ・ II) を受験してください (TOEFL、TOEIC の成績で筆答試験を代替することはできません)。

※詳細は〔5〕出願手続 4 出願書類等 14 外部試験の成績証明書を参照すること。

< 予備日 >

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備 考
1 日目 2027 年 2 月 11 日 (木)	1 日目 : 2027 年 2 月 15 日 (月) 2 日目 : 2027 年 2 月 16 日 (火)	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
2 日目 2027 年 2 月 12 日 (金)	2 日目 : 2027 年 2 月 16 日 (火)	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に 2 日目の試験を実施します。

※ 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。【<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>】

【7】合格者発表等

1 合格者発表

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

発表日時	2027 年 3 月 1 日 (月) 10 : 00
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 

Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10 : 00 から合格者発表日を含む 7 日目の 17 : 00 までです。

2 合格通知書及び入学手続案内

合格者には、合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。(手渡しでの書類交付はありません) なお、発送は日本国内の住所に限ります。

【8】入学手続等

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」「修了見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」「修了証明書」等を提出してください。

入学手続システム 登録期間	2027 年 3 月 11 日 (木) 11 : 00 ~ 2027 年 3 月 15 日 (月) 12 : 00
ポータルサイト (入学手続システム)	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/ 

【注意事項】

- ・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は〔9〕学費(入学料・授業料)を確認してください。
- ・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

【9】学費(入学料・授業料)

学費(入学料・授業料)については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

(注)既納の納付金は還付しません。

1 入学料

「大阪府民及びその子」282,000 円 「その他の者」382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の 1 年以上前(2027 年春入学者の場合、2026 年 4 月 1 日以前)から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類：住民票(対象者全員)、戸籍全部事項証明書(必要者のみ)などの公的書類

※入学手続サイト登録期間の 1 か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続案内に記載します。

- ・ 本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から引き続き進学する者の、入学料は免除します。
- ・ 入学料は、入学手続期間内に納付してください。
- ・ 入学料の他に、支払手数料が必要となります（本人負担）。

支払方法は、下記の3種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1) クレジットカード ・ 大阪府民及びその子 6,500 円 ・ その他の者 8,500 円	VISA、MasterCard、JCB、 AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM（ペイジー） 1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(3) インターネットバンキング 1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

【注意事項】支払方法(2)(3)について、ペイジーによる払込にかかる手数料や利用可能時間、現金での払上上限金額等については、金融機関ごとに異なる場合がありますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。

※支払手数料は取引内容・決済方法により変動します。確定金額は入学手続の際にご確認ください。

- ・ 入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
- ・ 本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。

2 授業料 [年額] 535,800 円（入学後に納付）

- ・ 授業料は、年額の 1/2 を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・ 口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・ 授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペック（2027年度）は、本学 Web サイトで公開します（2027年2月頃予定）。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1年間の貸与制度を準備しています。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>



- (4) 一部の研究科では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔10〕経済支援制度について

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。（Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。）

＜大阪公立大学 経済支援制度＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/



※外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

＜大阪公立大学 授業料減免制度＞

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>



＜大阪公立大学 奨学金＞

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



〔11〕長期履修制度

博士後期課程の標準修業年限は3年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修学生制度があります。詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。

<https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html>



〔12〕その他

1 個人情報保護の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

(1) 個人情報の定義

本学が入学選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

(2) 個人情報の利用

- ・ 入学選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD^{*1}活動、大学運営改善等に向けた IR^{*2}に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）
- ・ 本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。
- ・ データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1 FD: Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組
例) 授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※2 IR: Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。なお、口述試験については提供しません。

(1) 提供期間

2027年5月7日(金) 10:00~2027年6月4日(金) 15:00

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 提供方法

下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/



3 出願書類等に虚偽があった場合又は入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学
手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

4 修了(卒業)見込み又は学位を取得(授与される)見込みで出願し、入学手続を完了した者が2027年
3月31日までに修了(卒業)できなかった又は学位を取得できなかった(授与されなかった)場合は、
入学許可を取り消します。

5 出願資格認定による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格し
ても入学を許可しません。

6 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸
出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育
が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。また、必要に応じて書
類の提出を求めることがありますので、留意してください。

7 過去の試験問題は杉本キャンパス入試課で閲覧できます。詳しくは本学 Web サイトで確認してくださ
い。(https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus/) 。

■教員研究テーマ・授業科目一覧

【この概要は2026年4月1日現在のものであり、2027年4月からは変更される場合があります】

経営学研究科博士後期課程（グローバルビジネス専攻）の学びのキャンパスは、杉本キャンパスとなります。

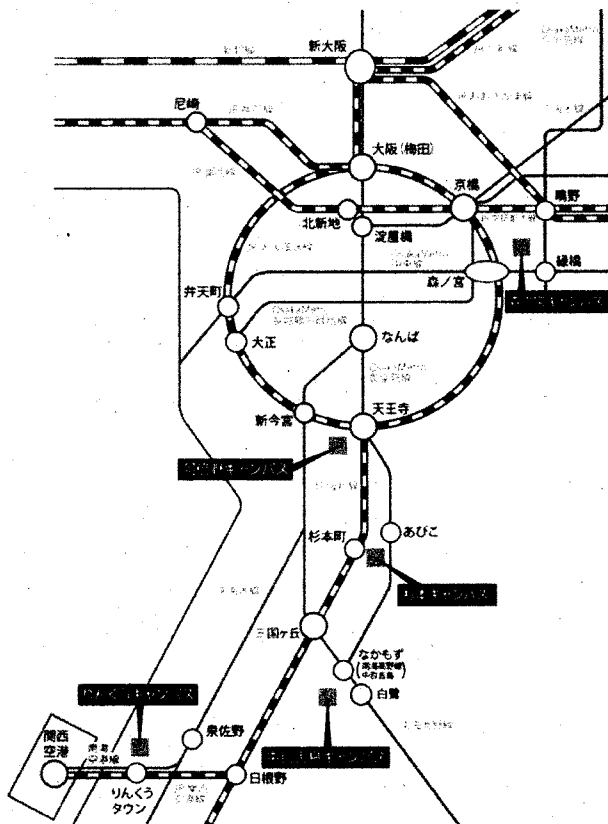
氏 名	研究テーマ
松尾 健治	組織における現象の長期的動態に関する研究、逸脱事例の研究、ミクロ的基盤を明らかにする研究
中瀬 哲史	日本電力産業経営史、大阪を中心とした産業集積地域の歴史的考察、生産システム論の歴史的考察
陳 潔婷	証券市場におけるアノマリーに関する研究
林 侑輝	経営戦略とアントレプレナーシップ、組織の生存戦略
ト 志強	原価管理と業績管理に関する研究
藪野 祥太	ブランド・マネジメント、マーケティング・コミュニケーション研究
圓丸 哲麻	小売市場における消費者行動、コミュニティ消費
市村 陽亮	キャリア論、キャリア支援、組織的支援、主体的キャリア形成
上野山 達哉	経営管理、組織行動、ワークキャリア
中本 龍市	企業成長の理論、ペンローズ効果に関する研究
王 亦軒	プラットフォーム戦略、エコシステム論、デジタル・トランスフォーメーション（AIを含む）、組織能力に関する研究
高木 修一	オペレーションズ・マネジメント、経営情報システム
浅野 信博	ディスクロージャー行動の経済的影響
石川 博行	会計情報と株価の関連性に関する理論的・実証的研究
高田 輝子	大規模金融データ解析：群衆行動解析と相転移予測
小嶋 宏文	税務会計、特にアーニングス・マネジメントに関する実証研究
新井 康平	原価管理、経営計画、経営分析
井上 謙仁	日本企業の IFRS 適用が企業行動や資本市場に与える影響に関する実証的研究
石井 真一	戦略的提携、国際経営、製品開発マネジメント
小形 健介	グローバル経済下における会計規制に関する研究
神野 光指郎	アメリカの金融システムの歴史
高橋 信弘	ソフトウェア産業における海外へのアウトソーシング
山本 泰三	社会経済学における価値概念の再検討、現代資本主義論

氏 名	研究テーマ
西尾 圭一郎	アジアの金融システム
北野 友士	自己資本比率規制を軸としたイギリスにおける金融制度および金融機関に関する研究
二宮 麻里	流通システムにおける取引関係の研究
牧 良明	日本自動車産業の歴史的発展過程に関する研究
本多 哲夫	地域・中小企業の発展と自治体政策
藤塚 吉浩	大都市衰退地区の再生に関する研究
松永 桂子	地域経済、都市と地方の持続発展に関する研究
立見 淳哉	産業集積地域の発展と制度・慣行の役割に関する研究
除本 理史	地域環境政策、環境再生のまちづくり、環境被害の責任と費用負担
田口 直樹	産業技術発展と産業競争力に関する研究

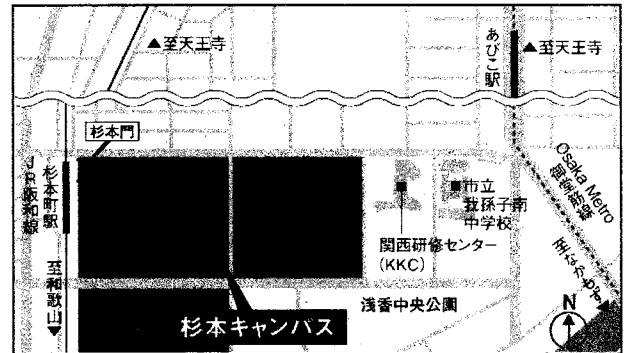
授 業 科 目 (博士後期課程)	担当者名	授 業 科 目 (博士後期課程)	担当者名
【戦略経営】 経営管理論特殊研究、同演習 経営史特殊研究、同演習 コーポレート・ファイナンス論特殊研究 経営戦略論特殊研究 原価計算論特殊研究、同演習 マーケティング論特殊研究 消費者行動論特殊研究、同演習 人的資源管理論特殊研究 組織行動論特殊研究、同演習 企業戦略論特殊研究、同演習 経営組織論特殊研究	松尾 健治 中瀬 哲史 陳 潔婷 林 侑輝 ト 志強 藪野 祥太 圓丸 哲麻 市村 陽亮 上野山 達哉 中本 龍市 王 亦軒	【国際ビジネス】 国際経営論特殊研究、同演習 国際会計論特殊研究、同演習 国際金融論特殊研究、同演習 貿易論特殊研究、同演習	石井 真一 小形 健介 神野 光指郎 高橋 信弘
		【産業創造】 金融論特殊研究 金融機関論特殊研究、同演習 流通組織論特殊研究、同演習 産業論特殊研究 地域経営論特殊研究、同演習 地域再生論特殊研究、同演習 地域経済論特殊研究、同演習 産業集積論特殊研究、同演習 現代産業空間論特殊研究	西尾 圭一郎 北野 友士 二宮 麻里 牧 良明 本多 哲夫 藤塚 吉浩 松永 桂子 立見 淳哉 山本 泰三
【経営情報】 オペレーション・マネジメント特殊研究 財務会計論特殊研究、同演習 企業分析論特殊研究、同演習 統計分析論特殊研究、同演習 税務会計論特殊研究 管理会計論特殊研究、同演習 経営分析論特殊研究	高木 修一 浅野 信博 石川 博行 高田 輝子 小嶋 宏文 新井 康平 井上 謙仁	【パブリック環境経営】 環境政策論特殊研究、同演習 技術論特殊研究、同演習	除本 理史 田口 直樹

◎指導教員について：同演習の記載がある教員より希望する研究指導教員を選び、インターネット出願登録期間初日までに事前相談を行い、了承を得てください。（５ページ〔４〕事前相談参照）

交通アクセス



■杉本キャンパス



- ・ JR 阪和線「桜井駅」下車、東口からすぐ
- ・ Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

問合せ先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 入試課 経営学研究科 (杉本キャンパス)

TEL 06-6605-2141 月～金曜日 (祝日及び休業日を除く)

9:00～17:00 (12:00～12:45を除く)

E-mail gr-nyu-gss[at]omu.ac.jp [at]を@に変更してください。

(必ず志願する研究科名・課程・選抜名・氏名を記載してください。)